

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	Carotid artery stenting (CAS) 長期成績に関する多施設共同研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	<p>2000年1月1日から2024年3月31日までにCASを施行された患者さんが対象になります。</p> <p>CASを受けた施設：新潟大学医歯学総合病院、立川総合病院、新潟市民病院、桑名病院、新潟脳外科病院、信楽園病院</p> <p>研究責任者：新潟大学医歯学総合病院 長谷川 仁</p>
③ 概要	<p>CASは頸動脈狭窄症に対するカテーテル治療です。頸動脈内膜剥離術と比較し、侵襲度が低く、近年はCASが選択される傾向にあります。頸動脈狭窄症は全身の動脈硬化を起因とするため様々な基礎疾患を有している患者さんが多く、術後も様々な疾患に罹患すると思われます。大規模臨床試験では脳卒中予防という観点において有効性が証明されていますが、CAS後の長期成績に関するデータは乏しいため、日本人におけるCAS後長期成績を明らかにすることにしました。</p>
④ 申請番号	2020-0452
⑤ 研究の目的・意義	<p>目的は、脳卒中・心血管障害以外にも悪性腫瘍などの生命予後に関わる様々な疾患を含んだ長期成績を検討することです。現在は症候性の有無と狭窄率により手術適応（症候性50%、無症候性80%以上の狭窄病変）を判断するのが一般的ですが、本研究を行うことで治療適応の基準を再考する助けになる可能性があります。</p>
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2026年3月31日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>電子カルテ内の病歴、画像データを利用します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>
⑧ 利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、診療記録）、画像データ
⑨ 利用する者の範囲	新潟大学 脳神経外科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 脳神経外科 長谷川 仁 本研究は本学を中心とする、共同研究です。

⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学脳神経外科 医局 氏名：高橋 陽彦 Tel：025-227-0653 E-mail：haruhiko.takahashi@bri.niigata-u.ac.jp
----------	--